



JANOG 58

MEETING IN MATSUYAMA

WGをやってみよう

Shishio Tsuchiya



- JANOGではメインのメーリングリスト以外に特定のトピックに関して議論を行うワーキンググループというものがある
- JC5にて要件を記載
 - <https://www.janog.gr.jp/doc/janog-comment/jc5.txt>



- ワーキンググループはメインリストで発生した議論のうち、特定のテーマに関して議論を深めることを目的とします。また、議論以外に特定の目的を達成するためにワーキンググループを形成することもできることとして、ワーキンググループ活動の方向性を模索するものとしします。これらの議論経緯，結果等は可能な範囲でまとめられ、公開されることが望ましいです。



- ワーキンググループはその特定テーマの議論，目的の達成に関して十分な見識・能力を持つなど、グループをまとめ 1) の目的達成に導くことができるメンバー1名をチェアとして構成します。他の役職者の設定はチェアに一任されます。co-chairs として複数人でチェアを務めるという形態も一般的には考えられ、ワーキンググループ内部でそのように機能することは何ら問題ありませんが、運営委員会とのやり取りにおいては co-chairs の代表者をチェアとして登録してください





- チェアはそのワークグループの活動をまとめ、運営，成果に関して責任を持ちます。



- チェアはその役割の遂行が困難となった場合、ワーキンググループメンバーの中から代替りのチェアを選出することができます。その場合、運営委員会に報告が必要です。





ワーキンググループの要件 5)

- ワーキンググループは発足の時点から2,3ヶ月を目処とする期間を限定して開かれ、可能であれば1) に示す成果物を提出します。

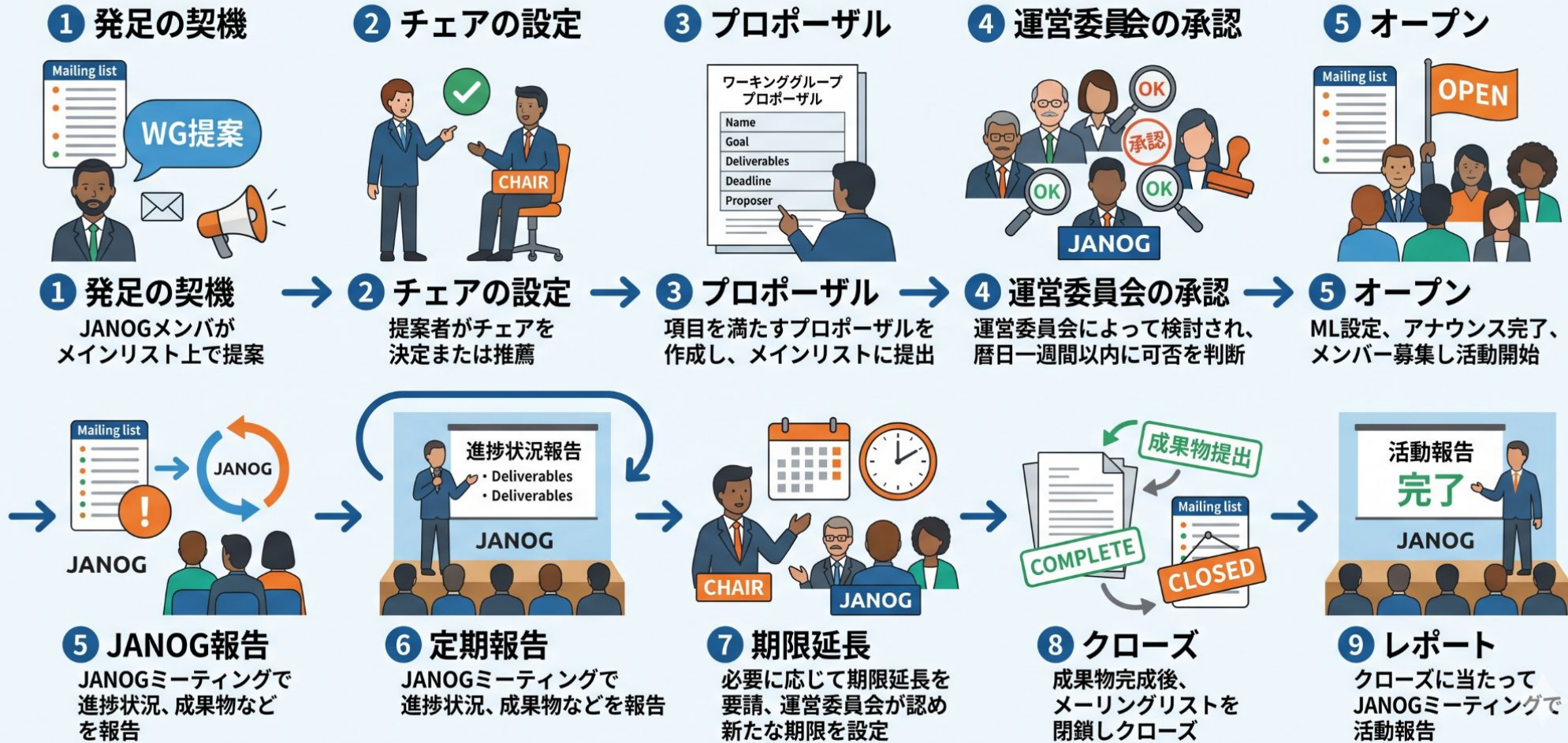




- ワーキンググループの活動は、いずれもJANOGポリシー[1]を遵守しなければなりません。



JANOG ワーキンググループ活動のライフサイクル (JANOG Comment 5)



「技術の成熟と次代への継承」

過去のWGGのチェアや中心人物
を呼んで話を聞いてみよう



- ISIS ワーキンググループ
 - 期間: 1999年2月16日～1999年3月31日
 - NTTPCコミュニケーションズ 友近 剛史さん
- IPv4 over IPv6ステートレストンネリングプロトコル相互接続性テストWG
 - 期間: 2012年 7月27日～2013年 1月30日
 - さくらインターネット株式会社 大久保 修一さん
- peerlock導入検討ワーキンググループ
 - 期間: 2020年 9月1日～2020年 12月31日
 - 株式会社インターネットイニシアティブ 松崎 吉伸さん



- WGの概要
- なぜ WGを行ったか？
- 今振り返ってWGの活動はどうだったか？





- 各ワーキンググループの活動内容や発表内容に質問ありますか？
- この仕組みどう思う？
- こんなのがやりたいけどどう？





JANOG 58

MEETING IN MATSUYAMA